

# EGYPT WORLD STATION

エジプト世界駅

FREE  
APRIL 2014  
Vol.5

初めての日本語雑誌  
エジプト発！



日本への旅をきっかけに  
世界の見方が360度変わりました！



古代エジプトの天空と尽きない謎



ぽっちゃり美人のコンテスト



エジプト人男性の心を奪った、あの！日本女性

Published By



Official Sponsor



Sponsor



Supporters



# EGYPT エジプト

# エジプトの休日

2014

## YOU TRAVEL A.R.G DELIVER

[www.arg-travel.com](http://www.arg-travel.com)



A.R.G Travel  
Local Tour  
現地発着ツアー



A.R.G Travel  
Package Tour  
パッケージツアー



A.R.G Travel  
Optional Tours  
オプショナルツアー



A.R.G Travel  
Belly Dance Festival  
ベリーダンス祭りツアー

日本駐在デスクがアシストしますから安心。  
こちらはエジプト現地発着の旅行を掲載しております。



A.R.G Travel  
Long Nile Cruise  
ロングナイルクルーズ



A.R.G Travel  
Air Ticket  
航空券



A.R.G Travel  
Abu Simbel Rising Sun  
アブシンベル朝日祭ツアー



A.R.G Travel  
Hotel Booking  
ホテル

回答のスピードが速い。クレームが無い。 お得な価格の充実したエジプト旅行プラン。 視察、調査など、あらゆるエジプト旅行を手配可能。  
オリジナルなエジプト旅行のプランをお見積りします。 日本でのお申込み、お問合せには、日本駐在スタッフが対応。 個人旅行にも丁寧な対応。



You Travel We Deliver



CALL : 06-6770-5218 / 080-1393-4042  
[reservation@arg-travel.com](mailto:reservation@arg-travel.com)  
[www.arg-travel.com](http://www.arg-travel.com)

[facebook.com/ARG.Travel.Co.Ltd](https://facebook.com/ARG.Travel.Co.Ltd)  
[twitter.com/ARG\\_Travel\\_EGY](https://twitter.com/ARG_Travel_EGY)  
[Google+ ARG Pharaoh](#)

# INDEX



**4 ゲストコラム**  
カイロにある日....



**5 ゲストコラム**  
日本への旅をきつ....

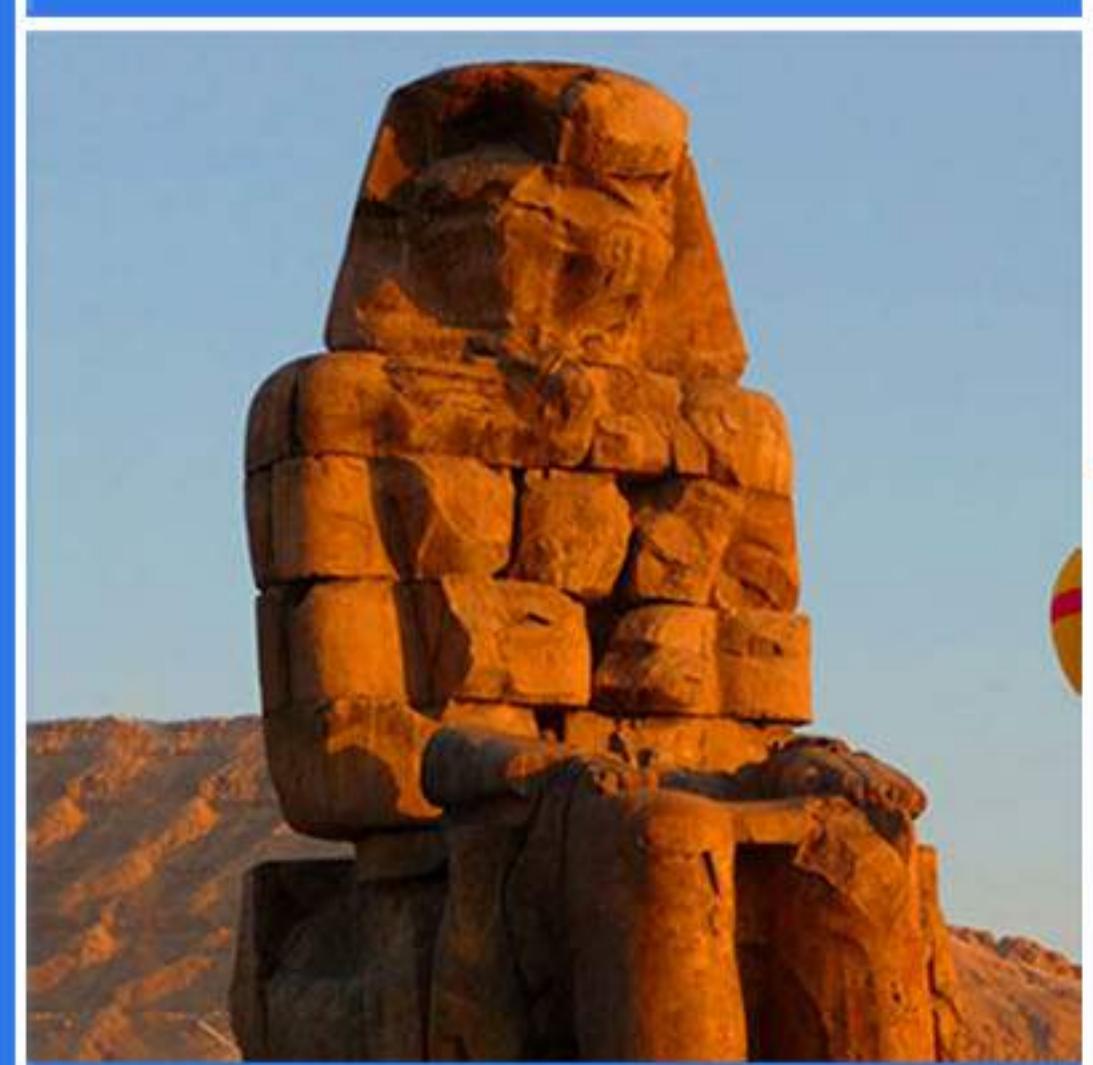


**6 古代エジプト**  
カイロにある日....



**8-9 古代エジプト**

古代エジプトの天空と尽きない謎



**7 古代エジプト**  
メムノンの巨像



**11 社会**  
母の日



**12-13 社会**  
がらくたりサイクル....



**14-15 ファッション**

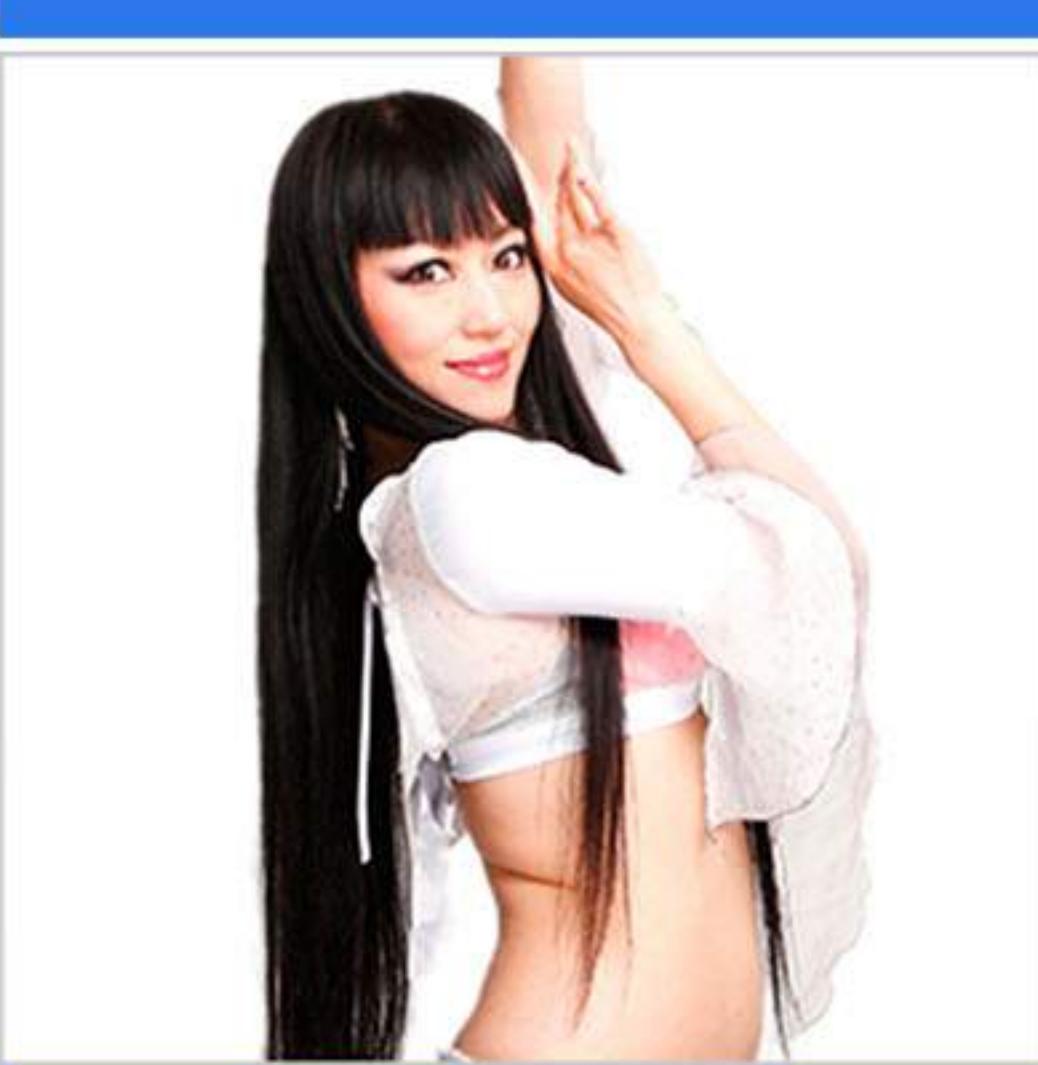
エジプトの産業・ニットウェア



**16 小話**  
ぽっちゃり美人の...



**17 料理**  
ムサッカア



**19 ヘルス**  
エクササイズ

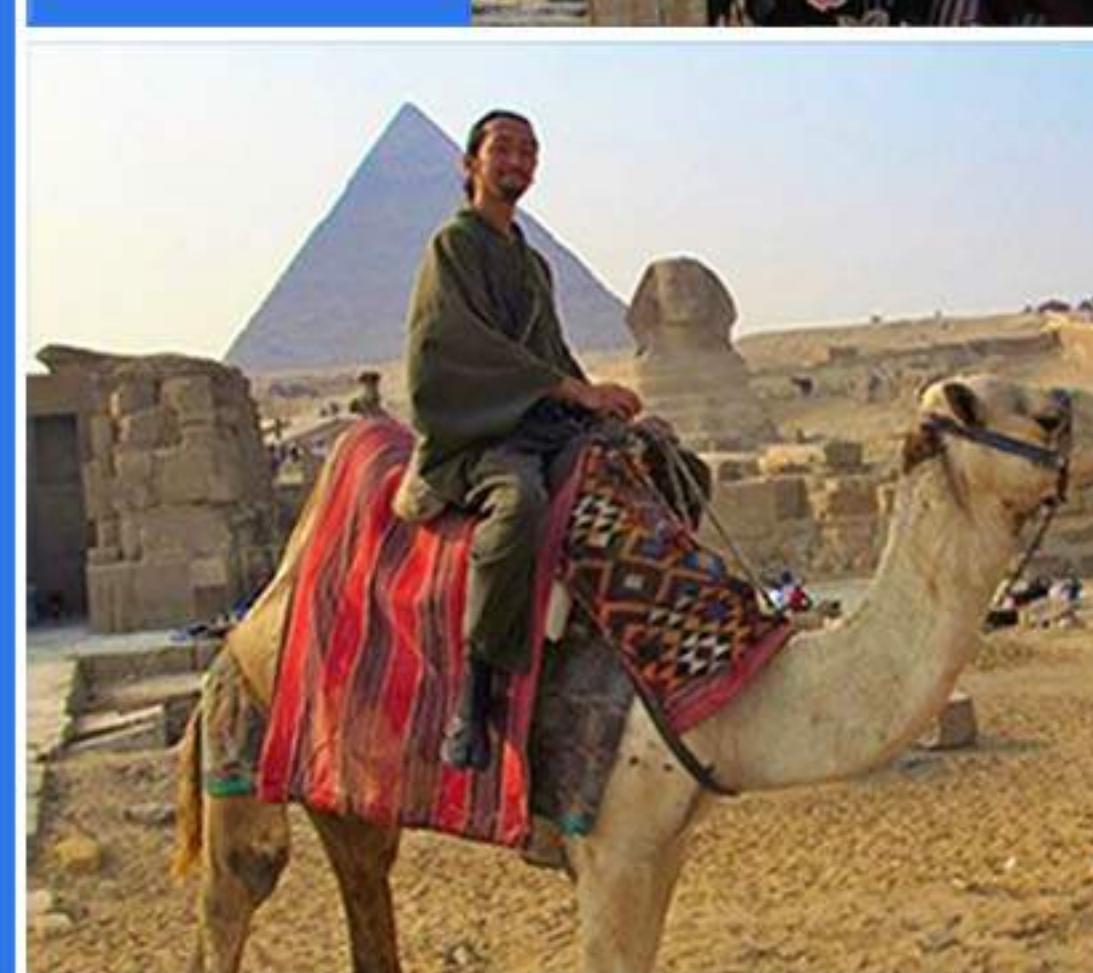


**20-21 ガイドコラム**  
エジプト人男...



**24-26**

マンガ



**22-23 ハイライト**  
エジプトの産...



**27**  
スタッフ

## 編集長の挨拶

皆様こんにちは。皆様の励ましや応援のおかげで無事Vol 5を発行することができました。エジプト世界駅 Vol 5は、工夫、改善を重ねてさらにパワーアップいたしました。

エジプト人の多くのチームスタッフは、何年も日本語を勉強してきました。日本語を教えていただいた日本人とエジプト人の恩師の方々が忘れられないです。その中でも特に、いつもサポートして下さっている安富先生に心から感謝を申し上げます。また応援して頂いている皆様にも大変感謝しております。新しいエジプト世界駅Vol 5を感謝の気持ちとしてお送りします。

コメント等ありましたらEWS宛にメールをお送りください。今後とも、どうぞよろしくお願ひします。



Abdo Zidan



エジプトカイロには、日本の文化を発信する専門機関、国際交流基金(ジャパンファウンデーション)が設置されています。そこではエジプトの人々と日本の人々の間でお互いの理解を深めるためさまざまな企画や情報提供を通じて交流出来る場がつくりだされています。

カイロ日本文化センターは中東・北アフリカ地域唯一の海外拠点として、1995年に開設されました。文化芸術交流、日本語教育、日本研究・知的交流という3つのフィールドを中心に活動しています。様々な日本関連情報をアラビア語で発信し、広くアラビア語圏から日本文化情報にアクセスしてもらえるように努力しています。センター内の専用図書館では、日本をもっと知りたいという要望に応えるため、日本関係書籍・雑誌(アラビア語・英語・日本語)を始め、アニメ・マンガに代表されるポップカルチャーに関する資料なども揃えています。

[エジプトにおける日本語学習者の動機] 2012年の調査(国際交流基金「2012年度日本語教育機関調査」)によれば、エジプトの日本語学習の目的は「将来の就職」(83.3%)が最も高く、次いで「歴史・文学等への関心」、「日本語そのものの興味」、「日本への留学」(3つともに66.7%)となっています。エジプトが世界有数の観光立国であり、日本語教育も日本人観光客対応を目的にスタートしているという歴史的事情が調査結果の背景にありそうです。一方、最近では日本のアニメやマンガを中心としたポップカルチャーへの興味から日本語学習を始める人々も増えており、学習者のニーズは多様化する傾向も見て取ることができます。

[エジプト受講者・クラスの雰囲気] エジプトの人たちはユーモア精神満載で冗談好きなので、クラスの中でも面白いやりとりがたくさんあります。ある修了式での学習者発表では、日本語で作った俳句が発表されました。真面目に作っているのですが、内容はまるで日本のサラリーマン川柳のようで、ユーモア溢れる作品に会場はとても盛り上がりました。エジプトの日本語学習者はショーマンシップに溢れた人たちが多いと思います。

国際交流基金カイロ日本文化センター  
所長 高橋正和



カイロにある日本文化センター



## ゲストコラム

第25年度  
受講生訪日研修

開会式・歓送会

2013年11月9日

# 日本への旅をきっかけに世界の見方が360度変わりました！

初めまして！モハメド・アリです。私は5年間にわたり、カイロ文化センター日本語講座で日本語を学んできました。

昨年の秋、成績優秀者として選ばれ、2013年11月に憧れの日本へ行くことが出来ました。お世話になった先生方のおかげでなんと私の夢は実現したのです！私が中学生の時、第二次世界大戦により日本がアメリカに原爆を落とされたということを知りました。沢山の人々が亡くなっただけではなく土地も大きな被害を受けましたが、このような状況の中一体どのようにして日本が先進国へと成長したのか興味を持ったのがきっかけとなり日本語の勉強を始めました。

日本での研修プログラム（2週間）では世界24カ国から26人が集まり、日本の文化を吸収して、各国に持ち帰るという目的に基いて行われました。他国の方々と関わるという経験を通して、先入観を持ってはいけない事が分かりました。特にレストランで食事をシェアして食べた時の事、私はイスラム教で豚肉を食べる事は禁止されています。皆はそれを考慮して誰も豚肉を頼まなかったのです。私はとても感銘を受けて世界への見方が360度変わりました。また、エジプトと比べて日本の皆さんには交通ルールや時間を良く守っていました。日本の空気は綺麗で美味しい、水も水晶のように輝いていました。排気ガスもなく、景色がはっきりと見えました。道は綺麗でマンホールの蓋まで装飾されているなど日本はすべて計画的に作られていました。目立って気づいた事は、パチンコ店が多い事と電車で年齢を問わず多くの人が携帯ゲームをしていた事です。そして東京の人々は駆け足で歩くのが特長だと思いました。

研修中、日本の文化的な場所である大阪城、岸和田城、金閣寺、清水寺、嵐山に訪れました。それぞれの場所に思い出がありますが、特に嵐山は気に入りました。嵐山は完璧な日本の美を集めた場所かなと思いました。ここでは日本の過去と現在を同時に見ることができ、建物が自然と調和する技術を使っていて非常に感動しました。

私は日本に行く前に国際交流基金でアルバイトをして、職場の雰囲気が良く日本企業で働きたいなと思い始めました。その思いは日本へ行って以来もっともっと強くなりました。日本の企業で働くことを目指して日本語の勉強を続けて行き、夢に向かって頑張ります！



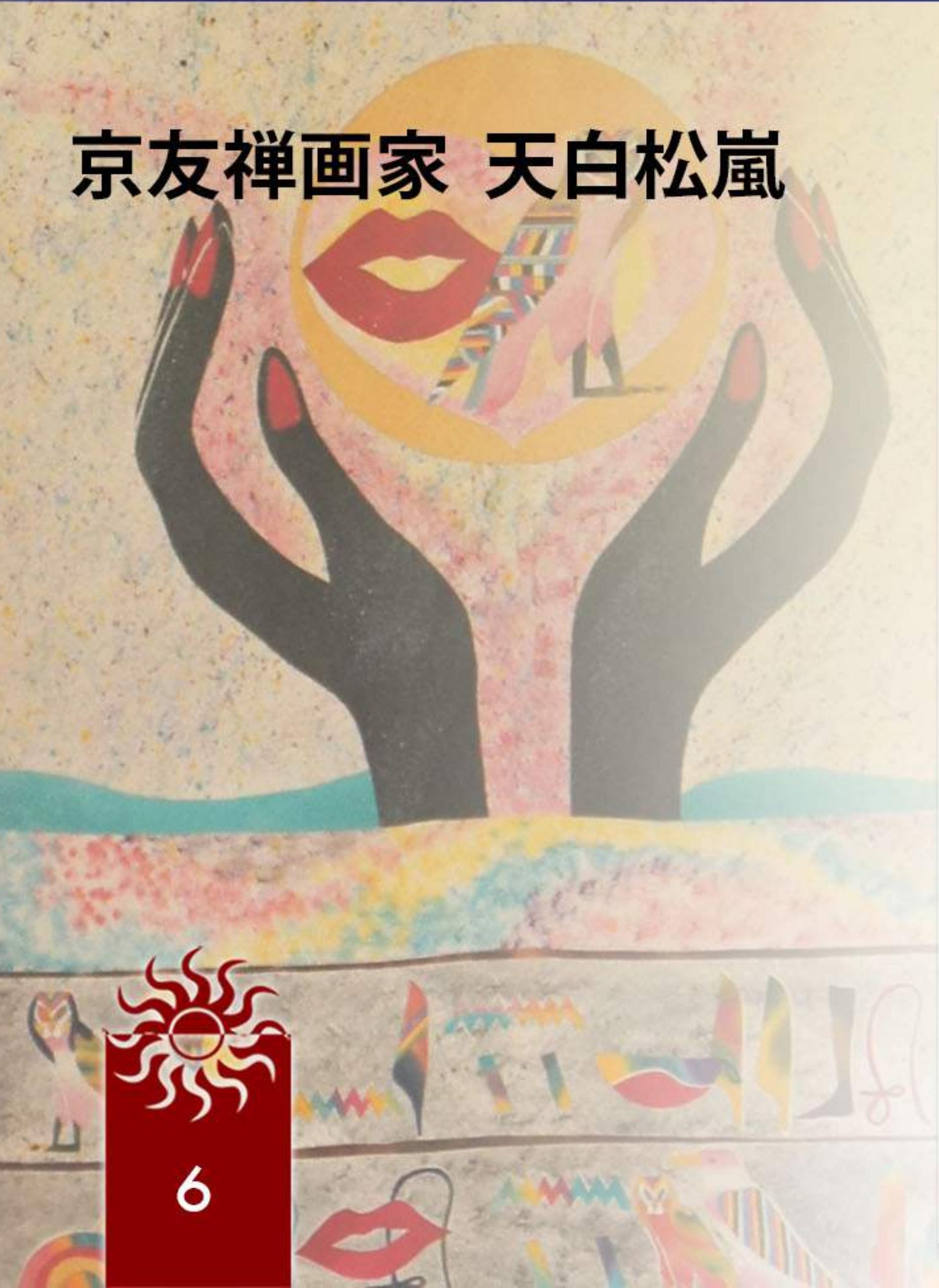


永遠(とわ)に・・百万本の薔薇をそ  
え

いつまでも  
どこまでも  
終わりのない幸福を  
ずっと、健康で元気でいれますよう  
永遠(とわ)に 願います

あなたのためにな!!!

京友禅画家 天白松嵐



# HIEROGLYPH ART

ヒエログリフは世界の言葉、ヒエログリフは世界のこころ  
古代エジプトのヒエログリフは世界の宝、人類の知恵である  
そのアートでエジプト、日本を繋ぎ世界をつなぐ

**愛・あい・アイ (eye) {Love, Love, Love}**

アスワンからEgyptAirで、アブシンベルに飛び立  
つと、眼下に  
この母なるナイルの風景がとびこんできた

口はなんのために、ある?呼吸をするため?食べる  
ため?

心に、夢や希望をいだくように

口は「愛」をささやくため、「愛」を語るためにある  
のでは

母なるナイルにおもいっきり叫んでみたい  
「I Love you!」

右よりA I (愛) 真ん中は古代エジ  
プト絵文字で「あい」

左にホルスの目(アイ)

目の背後にA l o h a

上方に、Amour, Amore, mr

下方の ライオンは「L」

LoveとLiebe





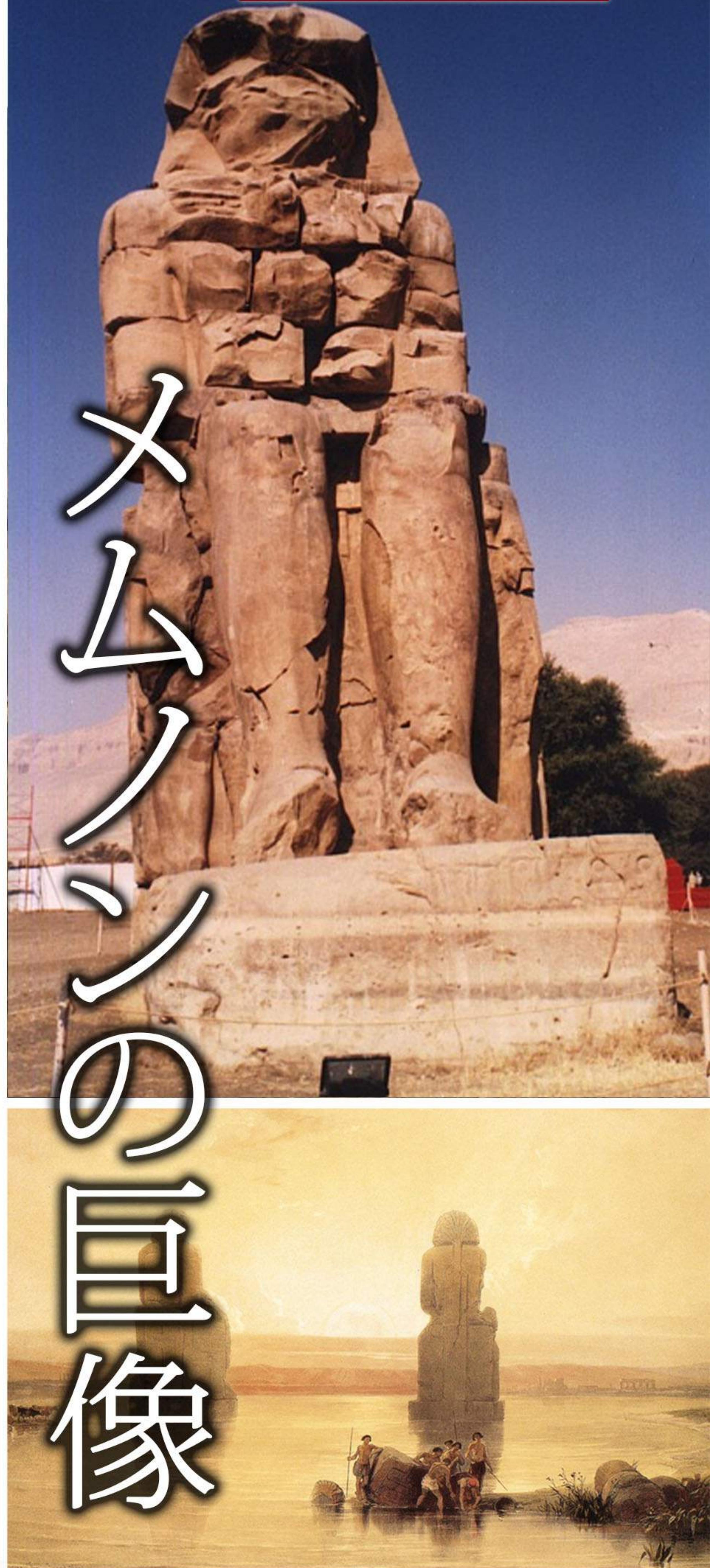
メムノンの巨像はルクソール西岸にあるアメンホテプ3世葬祭殿の一部です。その葬祭殿は後に第19王朝のメルエンプタハ王によって採石場として再利用されたため、今では第18王朝のアメンホテプ3世を表す巨像のみが残っています。

正面から見て北側の像の上部は紀元前27年の地震でひどく傷んでしまいました。その時に石に割れ目が出来て、夜明けになると像から音が聞こえるようになりました。

像は口笛のような音を発していました。この現象については色々な説がありますが、未だに正確な理由は明らかではありません。例えば、風が吹いた時に出る音だとか、夜明けに石が膨張する為に出る音などです。

一番有名な説として『ギリシャ説』があり、その音は“トロイア戦争で死んだエチオピア王メムノンの歌声”ではないかと考えされました。彼は死後毎朝暁の女神である母に歌声で挨拶していましたが、そんな母への思いが音となって聞こえていたという説です。そのため、像にはメムノンという名前が付けられました。

しかし、ローマ皇帝セプティミウス・セウェルスがこの話に感動して像を修復して以来、音は出なくなつたそうです。





# 古代エジプトの天空と尽きない謎

ピラミッドは宇宙人によって造られたのでしょうか？

ピラミッドを造った古代エジプト人は宇宙へ行ったのでしょうか？

宇宙へ行くために巨大なピラミッドやその近くで発見されたあの立派な船が造られたのでしょうか？

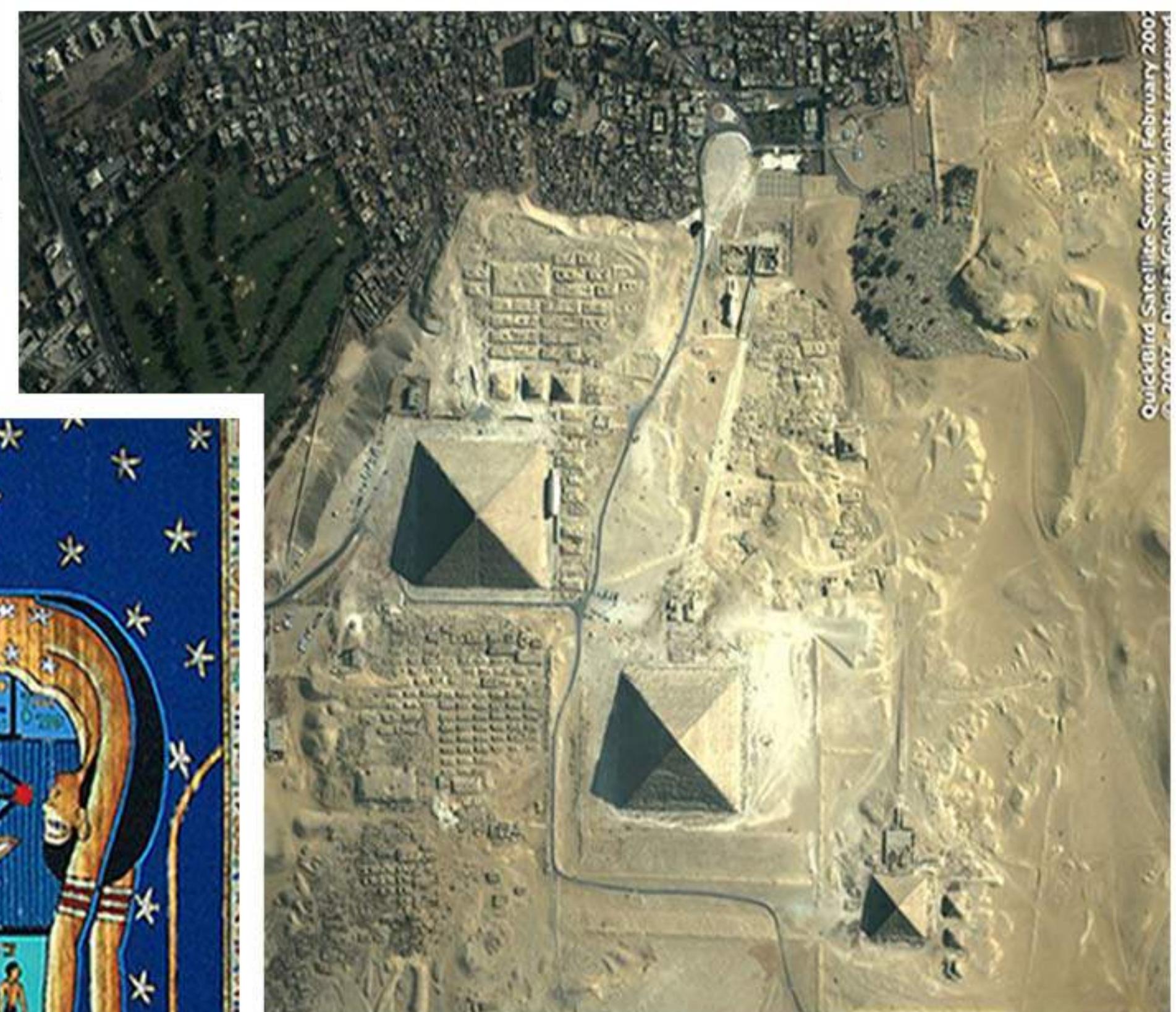
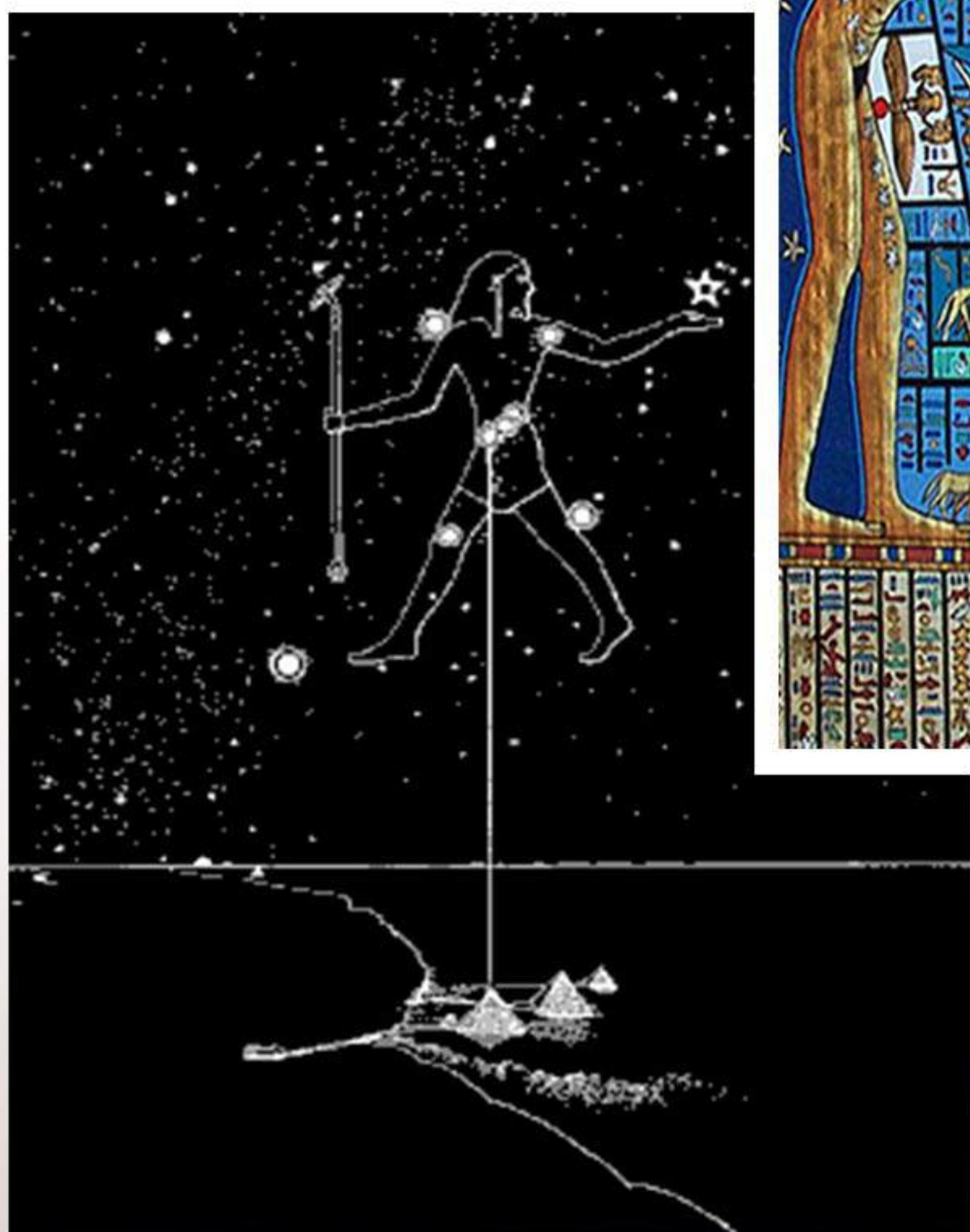
20世紀の半ば頃、ギザの第一ピラミッドのすぐ近くで船が発見された時、王が太陽神と共に天空を航行するための船ではないかと考えられたので、「太陽の船」と名付けられました。あの時代の前からヒエログリフ(象形文字)があったにもかかわらず、ピラミッドや船にはなにも書かれていません。しかし、他のピラミッドの天井は空を表す青い色で塗られ、星の絵が描かれています。



現代の空撮のおかげで、ギザの三大ピラミッドの配置がオリオン座の三つ星の配置に似ていると言われます。しかし、エジプト学者たちは、ピラミッドは王様の墓、つまり永遠の家だと考えています。ギリシャ神話では、オリオンは巨人の狩人で、死後月の女神アルテミスの願いで星座になりました。

また、その巨大なピラミッドの形、階段の形から、王の靈がピラミッドの階段を上って天空へ達することが出来たと考える人もいます。古代エジプトの文学作品には、王は死ぬと天空へ飛び去り、太陽と合一した、と記されています。

もっと不思議だと思われるのは、アビュドスの葬祭殿の大列柱室の梁に彫られたヘリコプターや、飛行機、未確認飛行物体のような絵で、古代エジプト人は空を飛んだのか？と思う人も少なくありません。



ただしこの絵はヒエログリフの碑文が重なつてできた偶然の絵であることがわかっています

古代エジプトには天空に対する思想や理論がたくさんあり、まだまだ答えの出ていない謎が山ほどあります。

例えば、デンデラのハトホル神殿列柱室天井の横長の天体図やその屋上にあるオシリス神礼拝堂の円形の天体図(ルーヴル美術館所蔵)などです。それらには人や動物の姿をした星々が表されています。

アブシンベル神殿の至聖所にいる神々や王様の顔に日差しが年に二回だけ当たるのは、秋分の日と春分の日なのか、あるいは王様の誕生日と即位日なのか、と考える人もいます。

21世紀にエジプトの広い砂漠のどこかで、我々のまだわからないこと、解決していない疑問や謎、まだ見つかっていない何かが、これからも発見される可能性は十分にあります。



Egyptian Tourist Authority  
[www.egypt.travel](http://www.egypt.travel)

A woman in a traditional Egyptian belly dance costume, featuring a white sequined top and a long, flowing skirt, is performing a dance. She is holding a long, colorful, beaded staff or wand above her head. The background is a green banner with Arabic calligraphy and the name "ALMAZ" in red and gold. On the left side of the banner, there is a logo for "ALMAZ Belly Dance Artist" with a stylized figure.

ベリーダンサーにとって大事な事。それは【エジプトを知ること】 エジプト政府公認ライセンスを持ち、カイロで活躍中の日本人ベリーダンサー ALMAZと一緒に、本場エジプトでベリーダンスを体験しませんか？ ALMAZがエジプトへ渡り、感じたエジプト文化の素晴らしさを、ぜひ皆様に体感して頂きたいと思っております。 ■体験留学ツアー内容

- ・ナイルグループフェスティバル
- ・ハーンハリーリ&スーアフィータンヌーラツアー
- ・フォークロアショーツアー 他

エジプト生活にも通じており、充実と安心の観光もサポート致します。 詳細はお気軽にお尋ね下さいね。(出発時期・日数等もご相談に応じます)

[almazofcairo@gmail.com](mailto:almazofcairo@gmail.com)  
<http://ameblo.jp/thuraiya/>

 مصر الجديدة للسياحة  
Masr Elgedda Travel

Belly Dance Artist



# 母の日

世界の多くの国に『母の日』がありますが、エジプトでは毎年3月21日に行われています。どの国においても『母』は喜びや愛、母性の象徴となっており、人間だけでなく動物の世界にも母性が見られます。

エジプトにおける『母の日』では感謝の気持ちを表し、子供たちは母親のために花や服、甘いデザートを買い、プレゼントします。また、テレビやラジオでも母親への感謝を表す歌を流します。他にも、学校で優秀な子供の母親達は学校からプレゼントが贈られ、戦争で亡くなつた方の母親達や奥様方にも政府からプレゼントが贈呈されます。



『母』への尊敬や感謝は現代エジプトだけでなく、古代エジプトにおいてもその様子が次の様な形で見られました。

古代エジプトにおいて『母』は命を与える女神に例えられました。例えば、オシリス神話の中でもホルス神を守り育てた母親のイシス女神の役割が強調されました。

また、母性の象徴であるハトホル女神のための神殿がエジプト各地に建てられ、ハトホル女神の彫刻をはじめ、王に授乳するハトホル女神のレリーフなど興味深いものが残されています。

そしてさらに、古代エジプトの墓には動物世界における母性の例となる牛の親子のレリーフがあります。それは、縛られて動けない子牛の見ている目の前で、母牛の乳絞りがされているというものです。その彫刻ではまるで子牛が泣いている様に見えます。

『この牛乳は他の見知らぬ誰かの為ではなく、この子牛が飲む事が出来たら良かったのに!!』と現代エジプト人はつぶやきました。



# がらくたりサイクルアーティスト

家庭やお店、工場などで使わなくなったガラスや木、鉄バイブ、プラスチック、段ボール箱などは普通はゴミとして捨てています。しかし実はそれらの物から宝 のように美しい物が創り出されるのです。あるアーティスト達がマアディで開催される『木曜日の市場』に集まって、小さな産業やプロジェクトを興しています。今、その産業やプロジェクトによってエジプトの経済が動かされ、失業問題の一部が改善されています。

大きな6つの例を下記に紹介していきたいと思います。

1つ目は、『グザゼイ』(南エジプト方言による言い方で "私のボトル" という名前)のプロジェクトです。ムスタファ・アブデル・マジッドさんは このプロジェクトの起業家です。空ボトルをリサイクルし、絵を描いたり彫刻するなどして照明類などに作り変えています。キャンドル、ランプシェード、シャンデリア、花瓶、カップなど様々です。彼の作品は、ドイツと南アフリカにも輸出されています。



二つ目はハミド・エザットさんのプロジェクトで、彼は革命で使われたカルトゥーシュショット(使用済み銃弾)と催涙ガスを収集・リサイクルし、部屋に飾る、素敵なインテリア小物や置物に作り変えています。





三つ目は、車椅子のアイマン・ファラガリさんのプロジェクトです。彼は木材を使って、彫刻・塗装などをし、美しいアート作品に作り変えていきます。

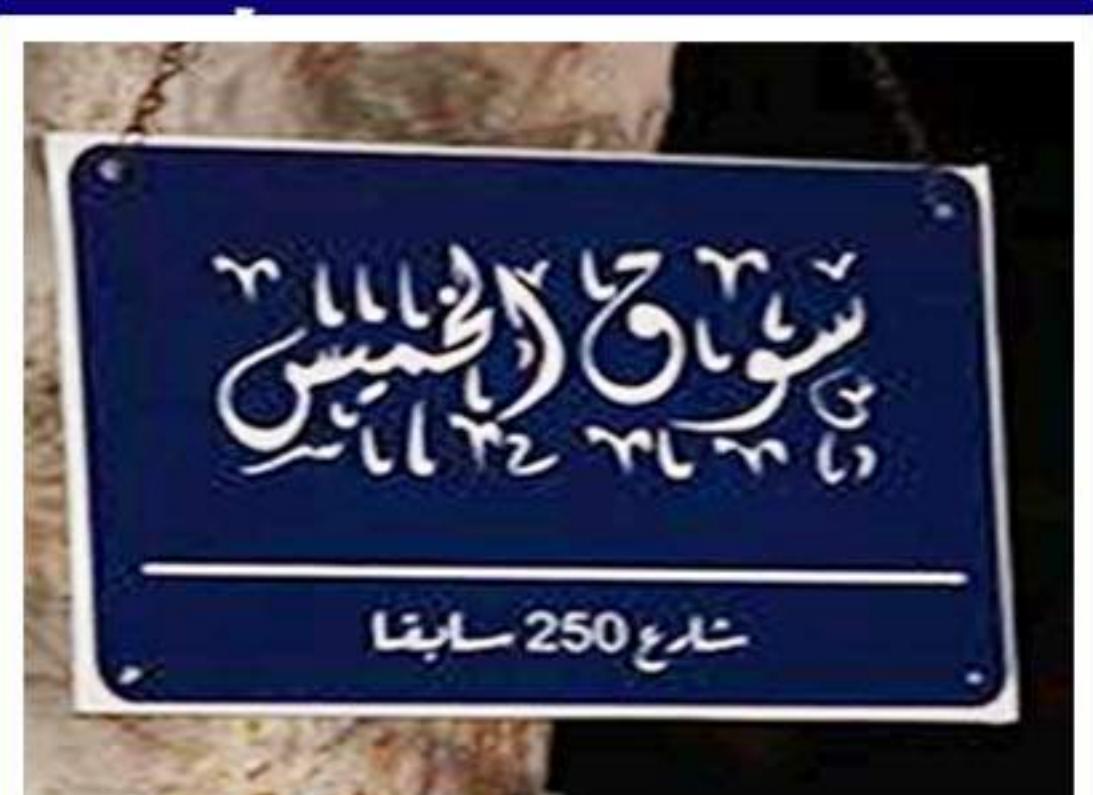
四つ目は、エジプトの環境問題から生まれたプロジェクトです。米を収穫した後に残る稻わらを燃やす事によって発生する“黒い煙”は人体に有害とされています。その問題を解決するために、若者グループが『ファンデーションウインドウ』というプロジェクトを立ち上げました。彼らは、同じ問題を解決してきた国である日本やインドの人々の経験に習い、稻わらをリサイクルして紙を作る事に成功しました。そのプロジェクトにより、若者特に聾啞の方のための雇用機会を増やすことができました。ここでは機械でなく“手作りのみ”でギフトバッグや書籍や紙、ギフトボックスなどを製作しています。

五つ目は、モハメド・アテフさんが配管パイプをリサイクルし、インテリア照明類を作っています。

六つ目は、『レシケル』というグループが、がらくたと古道具をリサイクルしてインテリア用品、ガーデニング用品、カフェ用品を製作しています。



素敵な彼らにぜひ会いに来て下さいね!!営業時間や場所は下記で



営業時間：毎週木曜日、朝11時から夜11時まで

入場料：無料

住所：250 マアディ通り(アラブスクエアとエジプト銀行のエリア)

# エジプトの産業:ニットウェア

ハンドメイド・ニットウェアはエジプトでは重要な産業の一つです。

ニットウェア産業に使用されている毛糸は季節によって違っています。例えば夏の服に使用される毛糸は軽くて、ソフトコットンです。一方で、冬の服に使用される毛糸は厚い糸です。

最近のニットウェアの一部をご紹介します。

まずは女性の製品。



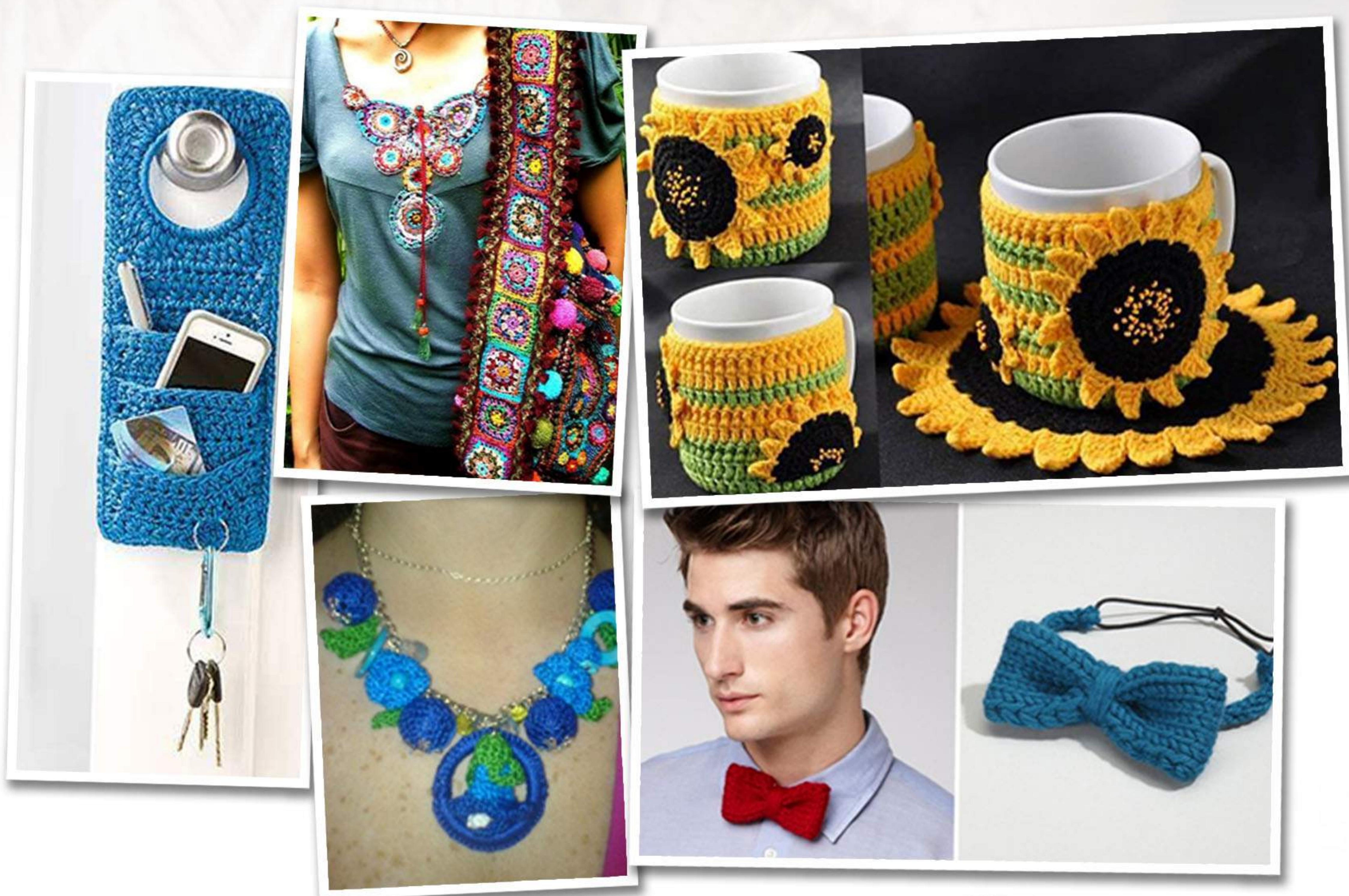
こちらは男性の製品。



ニットでお子様用の服とおもちゃ。



アクセサリーや小物。





## ぽっちゃり美人のコンテスト

最近エジプトでは、スリムな女性が良いという観念を打ち破って、太い女性のための美人コンテストが行われました。

マルワサイードというファッショントレーナーは、スリムな女性は美しいけれど、太い女性も美しいと公言しました。

2013年に太い女性の美人コンテストを開催するとフェイスブックを通じて宣伝し、参加者の体重は85～120キロの女性に限定しました。

コンテストには100人の女性の申し込みがあり、20人が選ばれました。それから最後の選考で10人にしほられました。その中からナダさんという人が選ばれミスになりました。

職業がメイドの人も二人選ばれました。三人にはマルワサイードのぽっちゃり系ファッションの店からドレスを賞品に贈呈されました。

ナダさんは23歳、体重92キロの女の子で、法律学部の卒業生です。彼女はコンテストに出場することを、家族が反対しなかったことが嬉しかったと話しました。

マルワサイードさんは2014年もぽっちゃり美人コンテストを開催する予定です。「スリムな形は確かに美しいのですが、美しさにも様々な形があると考えます。その考えはEWSを通して日本人に伝わって欲しいものです。」と語りました。



# ムサッカア

ムサッカア と言えばエジプトの伝統的な料理として知られています。

## 作り方：

1. ナスの皮を剥き、丸い形に切って塩水に30分ひたします。
2. それを金色に変わるまで油でいためて、ティッシュペーパーの上に置き油を吸い取ります。
3. マーガリンを鍋に入れて、みじん切りの玉ねぎとニンニクを足していため、次に肉を入れていため、その後トマトソースを入れてよく混ぜ火を通します。塩とコショウで味を調えます。
4. 耐熱皿に丸い形のナスを一段並べて、その上にトマトソースの肉を乗せ、それからまた丸い形のナスを並べ、また肉を乗せます。最後はトマトジュースを入れます。好きなだけそのうえに松を入れてもかまいません。
5. オーブンに10分ほど入れたら出来上がりです。



## 材料は：

ひき肉1/2キロ  
ナス1キロ  
玉ねぎ1個  
トマトジュース1カップ  
マーガリン スpoon1杯半ぐらい  
油  
トマトソース spoon2杯  
つぶしたニンニク  
コショウ1個(丸い形に切る)

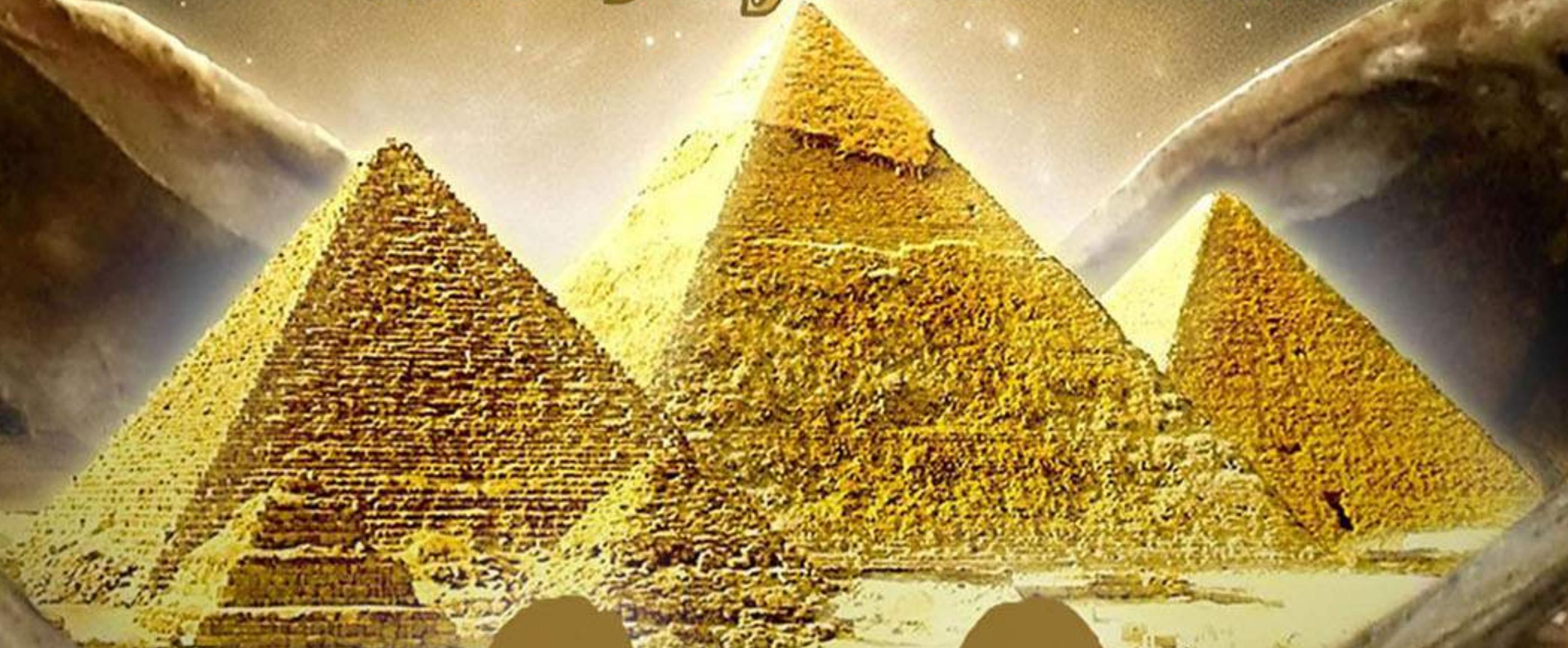


**SOON.**  
 قريباً



# BELLY DANCE FESTIVAL TOP ENTERTAINMENT

Oriental BellyDance Festival



M

Argentina  
Oriental

M & T

Egypt  
Oriental & Folclore

M

Japan  
Oriental



**MAYA**  
BELLY EARTH  
COMPANY

Ammara Egypt  
美しいエジプト

Organizing & Producing  
Amir Ghoneim & Maya Gamila

[www.mayabelly.com](http://www.mayabelly.com)  
06-6770-5218

**ART TRAVEL GROUP**  
AG You Travel We Deliver

Egypt  
where it all begins

كليوباترا اليابان  
CLEOPATRA JAPAN



# エクササイズ

ダイエットの為や代謝率を上げて脂肪を落とす為には、歪みのない正しい元の姿勢に戻すことが大切。

それだけでも、かなりシルエットは変わってきます。



## 肩甲骨を柔らかくする!」

肩甲骨をグルリグルリと回し、背中の下のほうに引き下げるよう落とすことで、バストアップはもちろん、リンパの流れもよくなり肩こりもなくなり、顔の輪郭や首筋までが美しくクリアになり、代謝率もアップします。

## 「憧れる腰のくびれの毎日のエクササイズ」

恥骨をおへそに向かって引き上げた状態で、右に左にとスライドします。内筋が締まり、くびれを作る筋肉が発達します。

その骨盤を、床に数字の8の字を描くように回してみましょう。

より、くびれのあるウェストを作ります。

必ず長い呼吸で行うこと忘れないで!  
さあ、Let's try everyday!

*Belly Exercise by MBEC*





あの！日本女性

# エジプト人男性の心を奪つた、

80年代、日本中をとりこにしたテレビドラマ『おしん』。それが90年代にアラブのテレビ界初の日本ドラマとして、アラブ諸国でも放送が開始されました。

世界でも68カ国で放送され瞬く間に大人気となり、世界中の男性が『日本女性』に関心を持ち始めたきっかけの一つとなりました。もちろん！ここ、エジプトも例外ではありません。ドラマの最初から最後まで高い視聴率を維持し、終盤にさしかかる頃には、あまりの切なさに涙をこらえきれないエジプト人もいたほどです。ドラマが終わってからも尚、エジプト人に強い印象を残したこのドラマ。戦中・戦後の日本が舞台だったので、「いまでも日本人は明け暮れも着物を着ながら生活をしているんだ」などのイメージをエジプト人に与えてしまいました。





日本女性に関して質問すると多くのエジプト人男性から「おしんのような奥さんがほしい!」という答えが返ってきます。ドラマが終わってからというもの、エジプト人男性の脳裏には『日本女性=おしんのような女性』と言う方程式が組み込まれてしまったわけです。日本女性は奥ゆかしく、夫となる男性を尊敬し従順で、世界一理想的な奥さん・母親になるというイメージが作られました。それが多くのエジプト人男性の目に『夢のような女性』として映ったのです。昔日本では、ひたすら夫の帰りを待つ妻達は、室内履きを差し出し三つ指を突いて「お帰りなさいませ。ご主人様」と出迎えたそうですね。現代日本では包丁を持って出迎えているかもしれません?!笑



当時『おしん』の放送時間は、学校も仕事も終わり皆が家でゆっくりする時間帯であったため、エジプト人は皆テレビの前で放送が始まるのを今か今かと待ちわびていたものです。ある日の放送開始直前、エジプト人をパニックに陥れるほどの予期していなかつた恐ろしい出来事がっ!!それは…

停電!!!『おしん』を見ることができないエジプト人の怒りは相当なもので、電力会社やテレビ会社に視聴者が押しかけ、投石や放火等の暴動が起きる事件にまで発展しました。政府がその日の回の再放送を国民に約束する声明を出し、自体はようやく落ち着いたのです。私自身『おしん』が見られない!とひどくがっかりする家族の様子を今でもよく覚えています。

あれから約20年を経た今日、日本人のお客様を案内する道中で「おしん!おしん!」と呼びかけるエジプト人がいることからも、その影響がいかに大きかったかが伺えます。またそうすることにより日本人が喜んでくれると思っているようです。



おしん役を演じた3人の中でも、幼少期を演じた小林綾子さんの人気は絶大なもので、彼女がエジプトを訪れた際にはテレビインタビューを受ける彼女に皆が釘付けとなり、国中が大歓迎したことも多いと思われます。彼女が立ち寄ったルクソールのある有名なお店には、お店の中を見て回る当時の彼女の写真が今でも飾られています。

そして、この文を書くに当たって思うことは、また、再び、あの感動を!エジプトテレビ局にそして政府に!!『おしん』の再放送を切に願います!テレビ会社でデモしようか?!

Emad Elgabry



## 旅に出て五年目、エジプトに立ち寄った

真っ先に向かったのはピラミッド。その後、アスワンやルクソールで数々の遺跡を見てまわる。もちろん損傷はあるものの、古代の建築物が数千年もの時を経てあまりにも活き活きと目の前に現れる。木の文化を持つ日本人には慣れない感覚だ。

また、インカやマヤ、アジア、ヨーロッパなどの石の遺跡に比べても状態が異常にいい。雨に打たれる事も少なく、森に埋もれる事も無いからだろう。古代の人々を否応無く、あまりにも身近に感じてしまう贅沢な時間を過ごした。

エジプトは自然も美しい。白砂漠では不思議な形をした真っ白な岩が点在する幻想的な風景を見ながら、星に包まれて眠った。ナイル川では帆掛け船で風と水を感じながら砂漠や遺跡を眺めた。



そして、やはり旅の醍醐味は人との出逢い。エジプトの人々は無邪気ですぐに心を開いて接してくれる優しい人が多い。適当な所も多々あるが大半が明るくて面白い。





市場で立っていると、和服を着た人間が珍しいのか何人かがアラビア語で話しかけてくる。自分には理解出来ないし、向こうは英語が分らない。身振り手振りで会話をしていると少しずつ心が通じる。結局お茶をご馳走になりながら長話をしてしまう。電車でも何度も気さくに話しかけられて、結構盛り上がる。電車の中でエジプト人は良く席を必要な人に譲るという事にも気づいた。

旅人の間で、エジプトでは特に気をつけろと噂される事も多い。確かに観光地に行けばほったくろうとする人や、しつこく勧誘してくる人が無数に寄ってくる。観光地にしか行かなければそれがエジプト人のイメージを占めてしまうかもしれない。しかし、それは実際には少数派でしかない。現在、情勢不安でデモやそれによる死者も確かに出てる。しかし、彼らの大多数の望みは、ただ安全で正義の在る幸せな暮らしだ。

様々な部分で、日本とは対照的な物を持っているエジプト。お互いに学び合えれば幸せだ。

**Kento Itoh**





左から読んでね！

## 『優秀ガイドと行く博物館』

漫画：おろぐちともこ

 ぬるはん→  
 エジプト人と日本人の  
 ハーフの女の子

 オッティ→  
 言葉を話す  
 古代エジプトの猫


## テキスタイル博物館



1822年に建物はモハメド・アリに銅を作る職人の学校として建てたられる。その後、水を無料で出されるサビールとして建築される。2005年よりエジプト文化庁長のファルーカ・ホスニより博物館計画が上がり2010年にOPEN。

今回僕たちが  
モハイン・ハリーリーの  
博物館に案内してある  
モインズ通りにある  
博物館に案内しちゃうよ！

2位 モーセンさん 1位 エマッドさん

 あめぞとくー!!  
 !!シタバ!!

他1位、2位になんと  
旅行会社クラブツーリズムの  
受賞ジトの国々のガイド  
しましたガイドさんを抑え  
!! ガイドさん2人がえ

い古代  
まづは  
いつ代  
てエジ  
みよ  
トか  
から

展示共時イ古展示  
か通代ス代示  
さる点順ラ工物  
よがにムジは  
うあそ時  
るれ代ト  
とぞまか  
れでら

い広普い清天リ古  
たく段た潔國ネ代  
使のかののンエジ  
わ服らとして  
ジプト人は  
象徴物として

形現奉使死赤死  
だ代納え後ちん  
ねとさるのやだ  
変れよ世ん妊婦  
わたう界が婦さん  
のにで  
わらなだ

おむつを  
入れる  
カバ付!

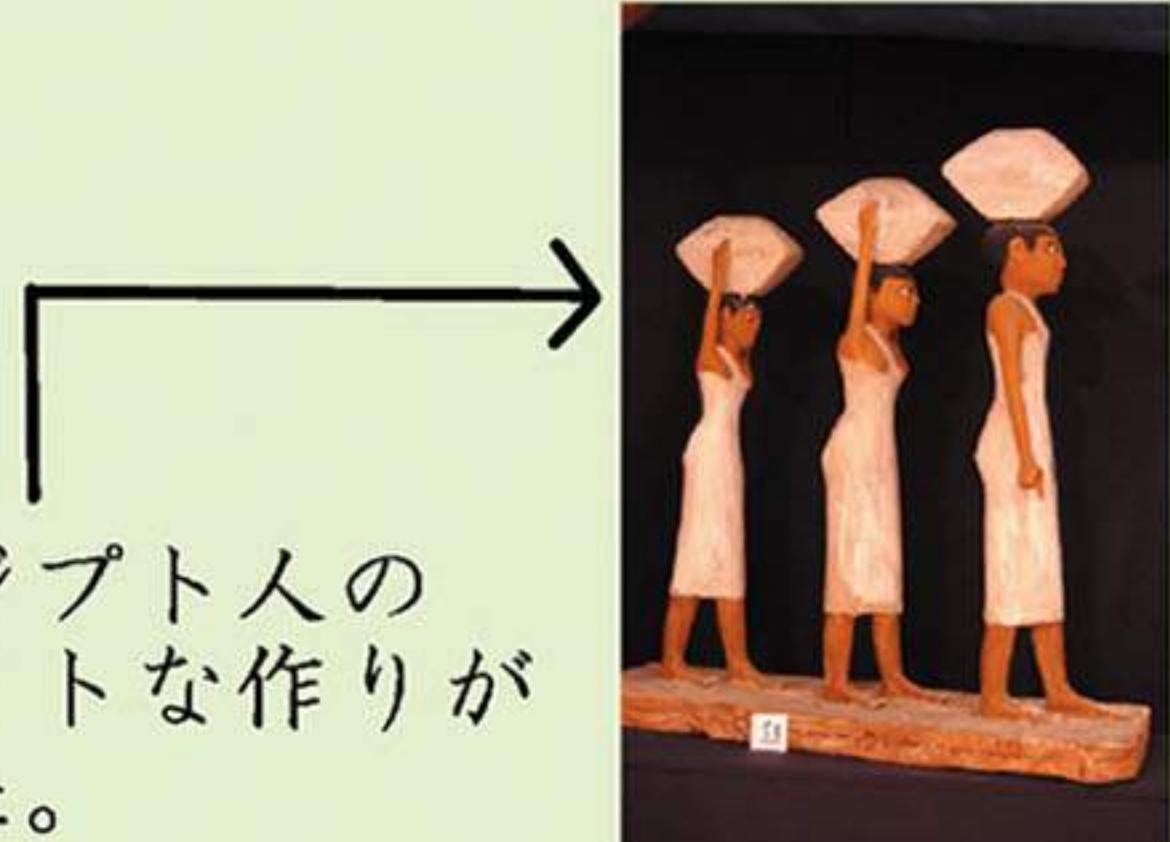
これは  
赤ちゃんのおむつ？

24

おあく  
どつ  
りた  
きだ  
な  
んぐ  
て業  
が

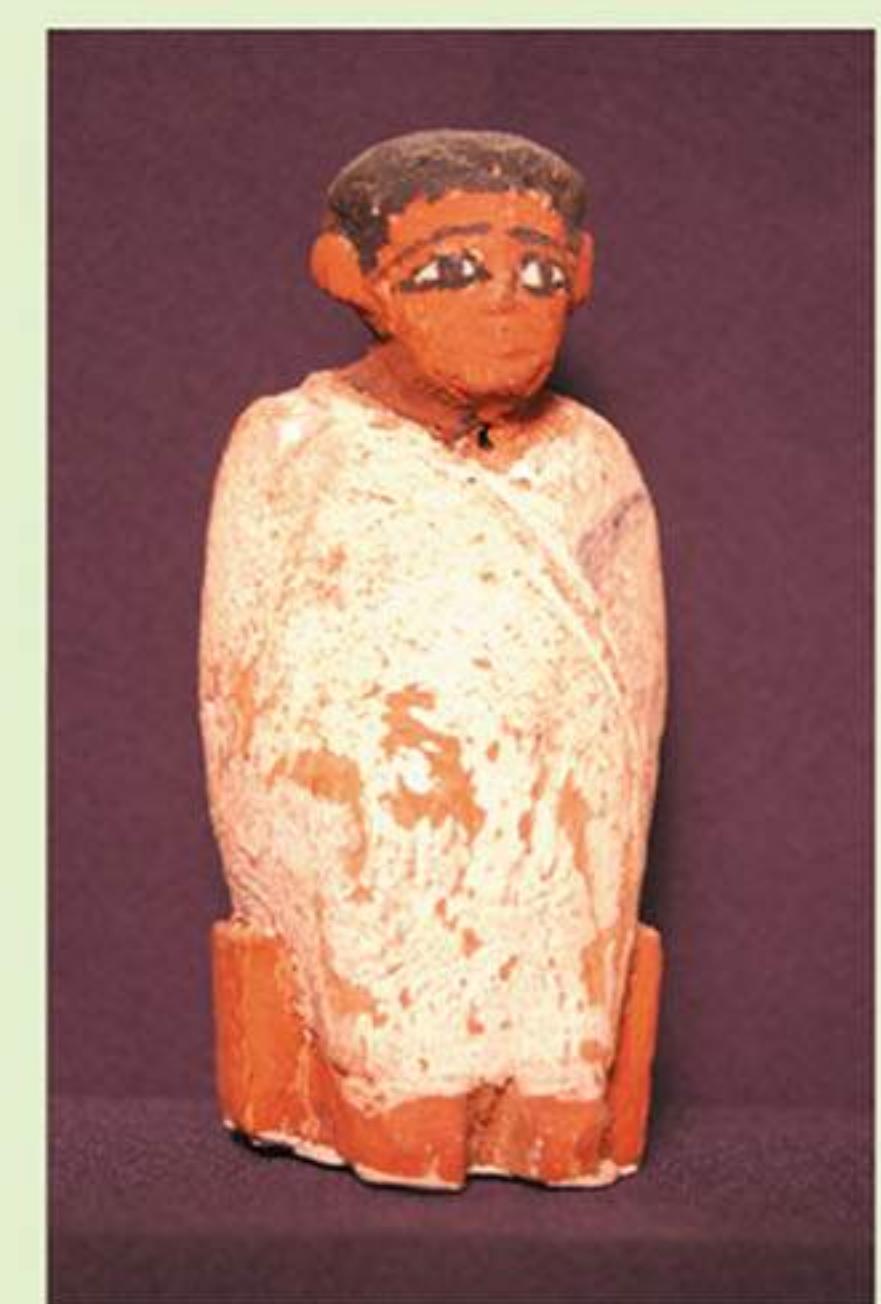


ベッドと足ふきマット  
背骨の形にあった  
窪みの作り。  
狩猟の時に持参した  
移動用ベッド。



古代エジプト人の  
服はタイトな作りが  
多かった。

←ランドリーリスト  
素焼きの破片に文字で  
洗濯物リストが  
書かれている。  
文字が読めない人には  
絵と点(枚数)で書く。



巡礼者の像  
オシリス信仰のあるアビュドスへの  
巡礼者は縫い目のない一枚のリネンを  
体に巻いていた。  
現在のイスラム教徒の巡礼者も  
一枚の白い布を体にまとう共通点がみられる。

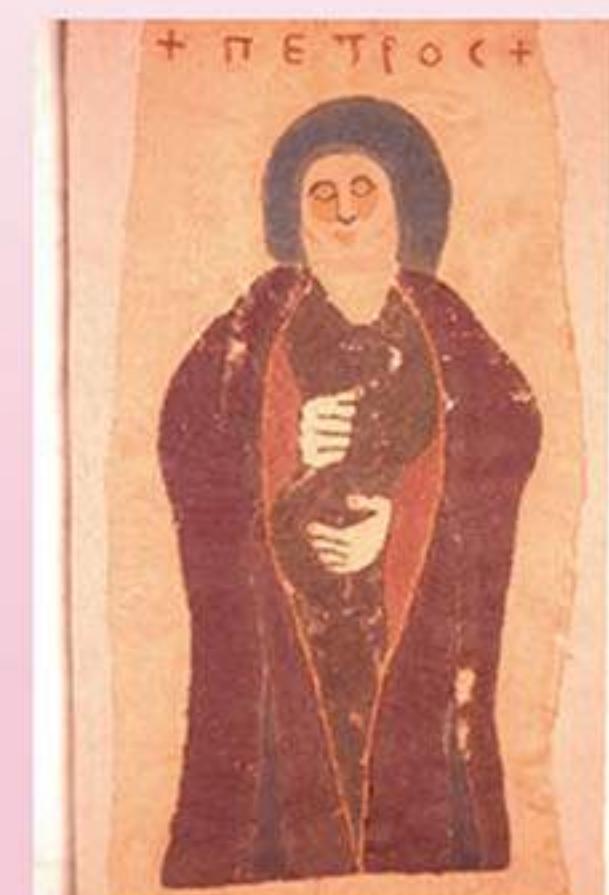
### グレコ・ローマン時代 (前140年頃~)



ヘレニズム文化の到来。  
写実的になり、ゆったりした服。  
古代エジプトと同じ  
リネンが使われた。

### コプト教(原始キリスト教)時代 (3世紀頃~)

ヘレニズム文化の影響で人間・動物・植物が  
漫画チックな描き方になる。  
正面向きに描かれる技法はビザンチンの影響。  
人物の目が大きく開いて描かれているのは  
考えている、瞑想をしているを表す。  
メダリオンといわれる丸い模様も使われるようになり  
これはササン技法でペルシャからの影響である。



### イスラム時代 (7世紀~)

のな人じ  
つをや  
ち描あ  
やか  
つな  
たく

時イ禁偶  
時代ス止像  
のラし崇  
到ムた拝  
教を  
です

い描人サロイ  
たかやサ！ス  
んれ動ンマラム  
だて物朝や  
はの影  
響で

### ウマイヤ朝時代



### トゥールーン朝時代 (9世紀半ば頃~)



この頃から  
ビザンチン美術がなくなるが  
ササン朝の影響の  
動物の模様は入っている。  
クチバシに小麦を持つ鳥の絵は  
幸福の象徴である。





**ファーティマ朝  
(10世紀頃~)**

アラビア語にアヒルの形を模した装飾がみられる。



**マムルーク朝  
(13世紀頃~)**

中国の影響で魚や炎蓮の花の開いた形が入る。  
布にスタンププリントの技術が入る。



**オスマン帝国  
(16世紀頃~)**

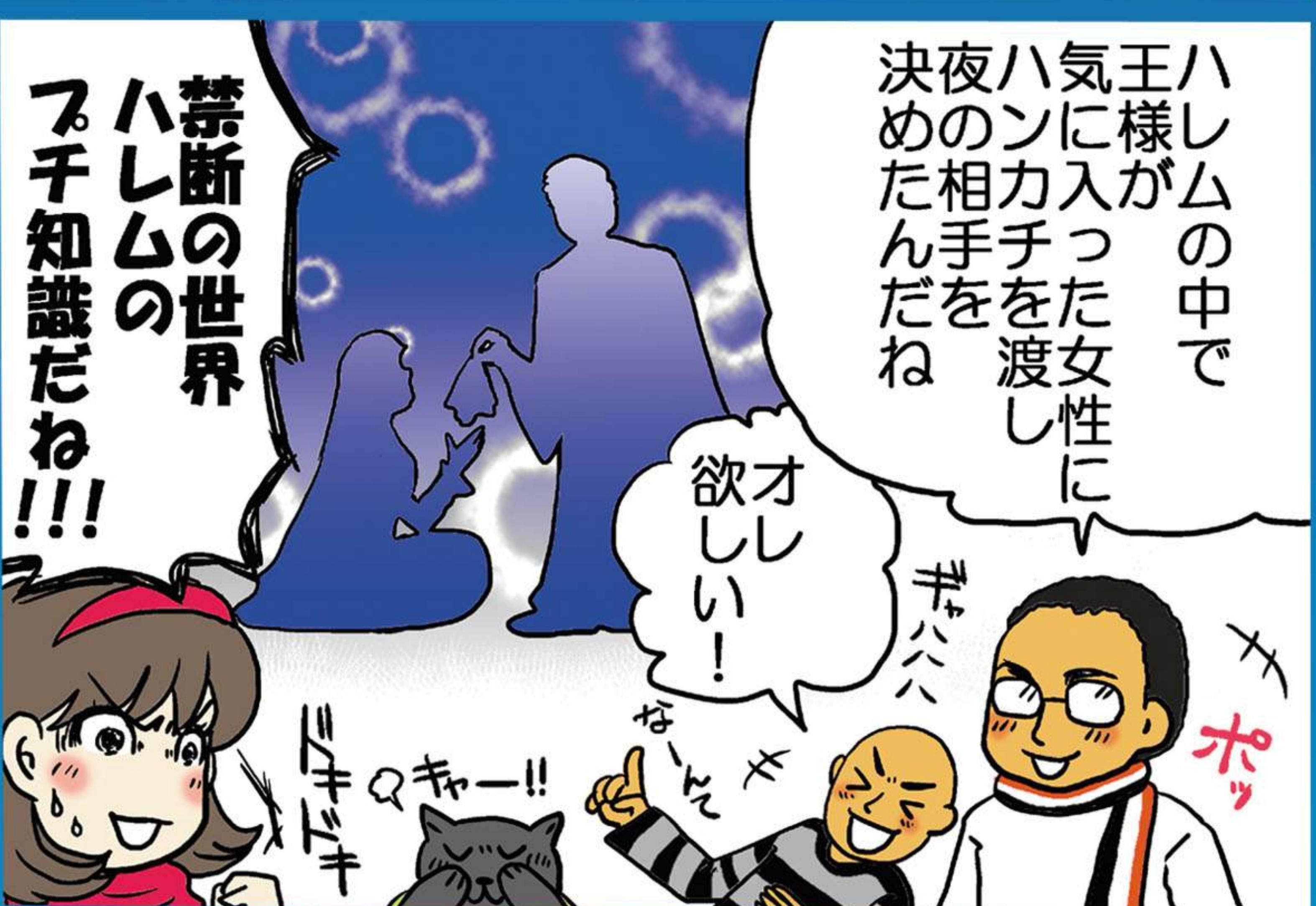
チューリップや植物の模様が入る。



これは特に  
重要だね



ハレムの  
禁断の世界  
チ知識だね!!!



**テキスタイルミュージアム**

休日:なし  
時間:9:00~16:30  
料金:一般 20LE  
学生 10LE  
(要:国際学生証)

交通:  
ハンハリーリのモイズ通り沿い  
地下鉄アタバ駅よりタクシーで5分

来遊び  
てびひ  
ねに!

載ま新展マそ  
つだし示二ん  
てガい品アな  
いイコガツ  
まドの多ク  
せブ博いな  
んツ物  
ク館には

作者紹介 おろぐちともこ

中東・欧州を中心に44カ国を旅をし、旅行記漫画を作成しては  
イベント参加を中心に活動中。現在、エジプト生活絶賛実施中。  
エジプト人観察に余念の無い日々を過ごす。

log:<http://ameblo.jp/oro/> mail:[netketi@yahoo.co.jp](mailto:netketi@yahoo.co.jp)



エジプト発!初めての日本語雑誌

次号VOL.6は古代エジプト特集です。お楽しみに。

古代エジプト人の末裔は、現代のエジプトにも存在しているかもしれません。現代の生活の様子は、パピルスで語られた古代エジプトの神話にも見られます。

古代エジプトは文明の発祥であり、ギリシア文明、コプト文化、イスラム文明に大きく影響を及ぼしました。いわゆる文明の継承が古代エジプト文明からなされたのです。

**Radwa Assem**  
副編集長



お知らせ エジプト世界駅スポンサー大募集 エジプト世界駅では、只今スポンサーを募集しております。ご興味のある方はこちらのメールアドレスまでご連絡ください。info@ewsegy.com エジプト世界駅は、日本、エジプトを始め、ヨーロッパ各国など、様々な国で配布されております



エジプト世界駅では、皆様がエジプト世界駅の雑誌を使って、様々なアイディアで撮影していただいた写真を募集しています。エジプト世界駅に送っていただいた写真の中から一番いいと思った写真には、プレゼントを差し上げております。皆様どうぞ下記のメールアドレスまでご応募くださいませ。

info@ewsegy.com  
www.jp.ewsegy.com

**編集長**

Abdo Zidan

**副編集長**

Radwa Assem

**編集補助**

Dalia Ramadan

**日本コーディネーター**

Ayako Sakumichi • Megumi Inoue

**エジプトコーディネーター**

Mohamed Younes

**広報担当**

Mariko Asano

**ライター**

Dina Mahmoud • Basma Mohamed

Nancy Mustafa • Mustafa El shinawy

**翻訳**

Mohamed Fawzy • Ola Rashad

**校正**

Rina Mori • Akemi Goto

**遺跡記事校正**

Nishimura Yoko

**デザイナー**

Gufran Munajat • Reham Nabil

**カメラマン**

Mohamed Said • Ahmed Farouk • Hossam El Manadily

**マンガ**

Tomoko Oroguchi

**サイトエディタ**

Sherif El Naggar • Yukiko Takahashi • Muktashim Billah Djama

**イベントプランナー**

Mohamed Abd El Aziz

**特別寄稿**

Mohsen Makram • Mohamed saleh • Hanen Shousha

Heba khairy • Bassem Ezzat

**配布会社**

MAYA BELLY EARTH COMPANY

大阪市中央区谷町6丁目4-8 新空堀ビル303 • 06-6770-5218

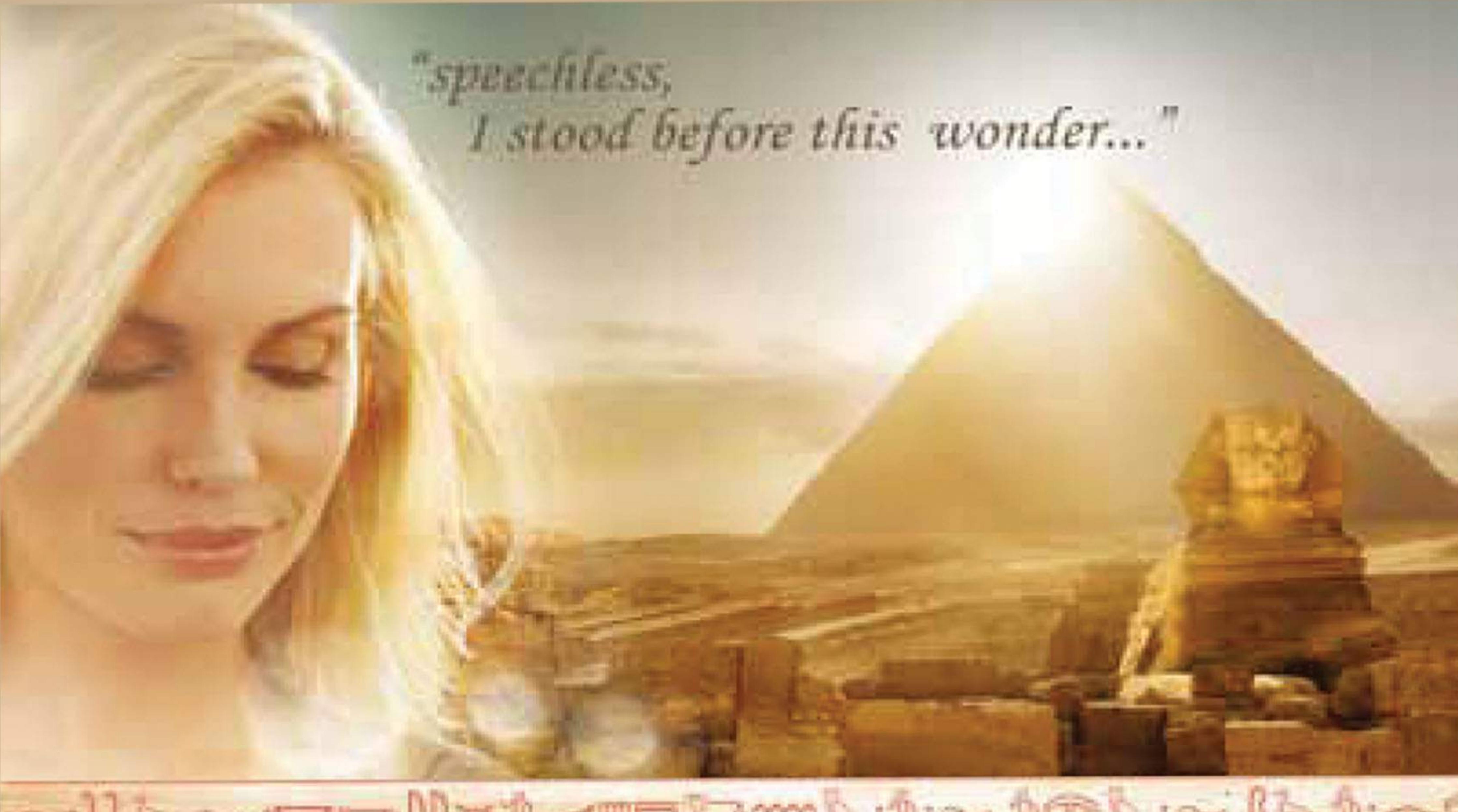
www.mayabelly.com



エジプト世界駅

EWS

2014.2



*"speechless,  
I stood before this wonder..."*



Egypt  
where it all begins

Egyptian Tourist Authority  
[www.egypt.travel](http://www.egypt.travel)

